

## 2023年度（第二回）採択者

氏名	学部・学府 専攻	学年	社会課題の分野
鈴木 万結	工学部2群	B2	次世代型兼業農業
高江洲 花織	共創学部 共創学科	B3	九大生向けキャリア支援
野口 岳	21世紀プログラム	B4	学費の実質無料化プロジェクト
小澤 翼	工学府 航空宇宙工学専攻	M2	宇宙産業の拠点創出
島村 拓弥	工学府 土木工学専攻	D2	人工知能モデル開発



# 九創会

# 対話と没頭ができるか

現状に問題意識を持ち、建設的かつ批判的精神を持った、九州大学の学生を募集しています。



島村 拓弥  
工学府 D2

九創会は、1人ひとりの人生の核心に迫る根源的なテーマを、心ゆくまで探求できる環境があります。メンターやメンバーとの対話を通じて、思考の枠組みを拡張するだけでなく、社会的な貢献に向けた実践的なステップを踏み出すことができます。私は、小学校のときにバングラデシュで見た貧困や格差、中学校や高校での挫折と、大学での自己受容へと至るプロセスにおいて、人間の在り方について深く考えてきました。その問題意識が、人間の善い存在(状態)を表すWell-beingという概念と結びつき、個々人の精神的な健全度や意識レベルの発達を

データを用いて明らかにしたいという目標を掲げるようになりました。ここでの活動を通じて、目標の探求はもちろん、仲間との切磋琢磨を経て、自分自身の内面的な成長に繋がる機会を得ることができました。人生や社会に対する深い問題意識と洞察を持った方々にお会いできることを心待ちにしております。



野口 岳  
21世紀プログラム B4

ここはあたたかい場所です。志を持つ者にとって他者とは、競争相手でも、対立して負かす相手でもありません。わたしはあなたの可能性であり、あなたは誰かの可能性だということです。それを理解している人たちが集まっています。一言で言えば心理的安全性の高い環境として抽象化できるのでしょけれど、どうも彼らの良さが消えてしまうので安易には使用したくありません。そう思わせてくれるような人たちが集まる場所が九創会なのです。



鈴木 万結  
工学部 B2

「対話と没頭ができるか。」というテーマの通り、九創会はメンターの方々やメンバーとの対話を通して刺激をもらいながら自分の課題になによりも没頭できる、世の中への課題意識を原動力とする私にとって最高の場所です。解決したい課題の異なる個性豊かなメンバーとの対話は、自分だけでは見えなかった自らの課題の新たな側面に気づくチャンスとなるだけでなく、それまで知らなかった物事との出会いの場にもなります。また、相談できる相手がいる環境で課題解決に向けて打ち込むことは、やりたいことを全力でやってみることへの勇気につながり、一人で活動するよりもずっと力強く前に進むことができます。最後に九創会には自分がそうありたいと思う自分でいられる・目指せる場所です。九創会には簡単な失敗や間違いはありません。自分の志すものに全力で取り組むメンバーを応援し合い、全員が思い思いの色に輝くことを目指します。



小澤 翼  
工学府 M2

私は人工衛星のエンジンの研究をしており、九創会に応募しました。採択後は、資金で実験機の開発と環境構築を行うと同時に、新しいつながりの中で自身の研究や事業に関するアイデアを壁打ちする機会に恵まれました。多くの人に自身のビジョンを話すことは喜びでもある一方で、宇宙工学を通して最終的に作りたいものと目の前の研究課題の距離感に悩まされることもあります。実際、目の前の研究開発に係る課題と、その先に実現できるビジョンには距離があり、人に壁打ちをし続けることは、この夢と現実解の間のギャップを絶え間なく往復することでもあると感じています。距離があり、人に壁打ちをし続けることは、この夢と現実解の間のギャップを絶え間なく往復することでもあると感じています。時として自分の能力を超えた問題に直面し、悩み込むこともありますが、九創会コミュニティは長期的・本質的な解決策に向けて手を打つトライアンドエラーの過程を楽しく共有できる場所です。新しい仲間を心よりお待ちしております！



高江洲 花織  
共創学部 B3

九創会に出会い、自分が本当にしたいことを見つけることができました。九創会では、自分が行いたいプロジェクトだけではなく、人生相談や悩みを共有でき、私にとって大切な場所になりました。応募した時は、採択されるかどうか不安でしたが、選考面談を重ねていくうちに、自分の抱える問題や解決方法がはっきり見えてきて、最終面談ではとても楽しく話をすることができました。メンタリングでは、実際に起業家の方からのお話を聞き本当に勉強になり、起業に対するモチベーションが高まりました。九創会に応募する前は、本当にやりたいことを言語化することに悩みましたが、実際に採択された先輩やQRECの先生の面談を通して、自分の想いを形にすることができました。もし、応募するか悩んでいたら、1人で考えるのではなく、是非実際に採択された方やQRECの先生と話してみてください。そうすることで、自分の思っていることを少しずつ形にできると思います。三期生となる皆さんに会えるのを楽しみにしています！

第三期生 募集期間

2024年4月1日(月)～5月31日(金)



九州大学ロバート・ファン/アントレプレナーシップ・センター  
伊都キャンパス センター5号館7階 TEL : 092-802-6060  
MAIL : kysoukai@grec.kyushu-u.ac.jp

